



勝浦ロータリークラブ

50期 THE WEEKLY REPORTS

2012 - 2013年度

No. 15 / Total 2347

例会: 2012年11月30日

発行: 2012年12月7日

R I 会長 田中 作次

第2790地区ガバナー
得居 仁

第5分区ガバナー補佐
古市 一雄

第5分区幹事
島田 誠一

第2790地区地区委員
ロータリー財団委員会
勝浦RC 関 一憲
新世代奉仕委員会
鴨川RC 羽鳥 鋭一

勝浦ロータリークラブ
会 長 古川 範男
幹 事 中村 満

クラブ会報委員長 小林 悠紀
副委員長 渡邊 ヒロ子
委 員 渡邊 昌俊
関 一憲

◆ 11月30日(金)のプログラム

ゲスト卓話

東大総長のアドバイザー

村沢 義久 氏

『燃やさない文明の提言』

◆ 12月の例会予定

【家族月間】

・ 12月 7日(金)ゲスト卓話

現役海女 宮内 洋子 氏

・ 12月14日(金)

クラブ年次総会

・ 12月21日(金)

・ 12月25日(火)

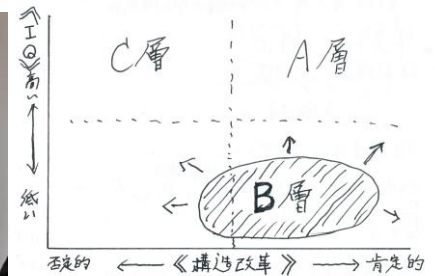
夜間家族会

クリスマス夜間例会

・ 12月28日(金)

休会

● 会長挨拶 古川範男会長



待ちに待ったというと語弊があるかも知れませんが、いよいよ選挙の火ぶたが切って落とされました。今回は雨後の筍のように次から次へと新しい政党ができて判断に迷うところですが、逆に政党側からみるとターゲットははっきりしているのではないのでしょうか。それは「拡大するB層」を狙うということです。B層とは何か。今日はこのB層の、成立の要因や歴史的要因について話したいと思います。

そもそもこのB層とは、2005年に小泉内閣が郵政民営化を進めるうえで、宣伝企画を担当した広告会社が、小泉政権の支持基盤として想定した概念です。「具体的なことはよく分からないが、小泉純一郎のキャラクターを支持する層」という規定です。お手元にお配りした資料の図を見て頂きたいのですが、縦軸はIQ(知能指数)で横軸は構造改革や新しいものに対する姿勢です。右へ行くほど改革に肯定的です。BがあるからにはAもCもあるという訳です。A層はIQも高く、改革にも肯定的です。例えて言えば、勝ち組の企業経営者とか大学教授、ジャーナリストといったところです。C層はIQは高いのですが、守旧的で、改革には反対です。

問題のB層は、IQはそんなに高くありません。構造改革には中立的ないし肯定的です。自覚的でなく、どちらかと言えば受動的でテレビなどの影響を受け

易い。私見によれば、このB層が圧倒的に多数、かつ拡大しています。ですから、この層を押さえれば、選挙に勝てるという訳です。

なぜこんな情けない層が増えてしまったか。それはテレビの所為ではないかと私は思っています。

資料にも示しましたが、1957(昭和32)年、まだテレビの黎明期にジャーナリストの大宅壮一、あの大宅映子さんの父親ですが、彼が「テレビは紙芝居同様、いや紙芝居以下の白痴組が毎日ずらりと並んでいる。『1億総白痴化運動が展開されている』と言ってよい」と喝破しています。同じ時期に文豪の松本清張も「かくて将来、日本人1億が総白痴となりかねない」と危惧しています。当時、「1億総白痴化」という言葉は大変流行りました。残念ながら彼らの虞(おそれ)は現実に

なってしまったといえるでしょう。

テレビの害は無視できません。私はテレビにも身を置いたことがある身ですが、ここ10年以上テレビは見ておりません。というのは、書物を読むという行為は能動的で頭を使いますが、テレビは受動的で頭を使わないからです。ボケーと座っているだけで、一方的に映像や音声飛び込んできます。想像力や思考力を奪ってしまいます。

多くの人がテレビの前を離れ、B層を脱却して、自ら考え行動しないと、閉塞的な日本の政治状況も変わらないでしょう。今度の総選挙は是非B層の影響が小さいものになって欲しいと願う次第です。

●幹事報告 中村満幹事

1. 2790 地区よりクラブ奉仕委員会セミナーの案内

2013年1月26日(土)

2. 鴨川RCより例会の変更のお知らせが届いています

3. 牧野会員の御令嬢が御結婚されました。

●委員会報告

◆国際奉仕委員会 千葉正徳委員

フィリップ君は12月1日から関一憲会員の方でお世話になります。齋藤会員103日間ありがとうございました。麻利奈さんの10月分のレポートが届きました。

◆職業奉仕委員会 渡邊ヒロ子委員長

社会奉仕委員会との共催で、1月30日(水)に豊浜小学校の全校生徒47名の参加で料理教室を開催します。今年もチャリティーコンサートを開催いたします。

◆情報委員会 齋藤豊久委員

ロータリーの友12月号をお配りしました。32頁に福島の子供たち招待プロジェクトが掲載されましたのでご覧ください

◆新世代育成委員会 渡邊昌俊委員長

読売ジャイアンツのプロ野球教室は12月23日に変更になります。引き続きご協賛を宜しくお願い致します

●交換学生フィリップ君のスピーチ



皆さんこんにちは、フィリップです。僕が日本に来た

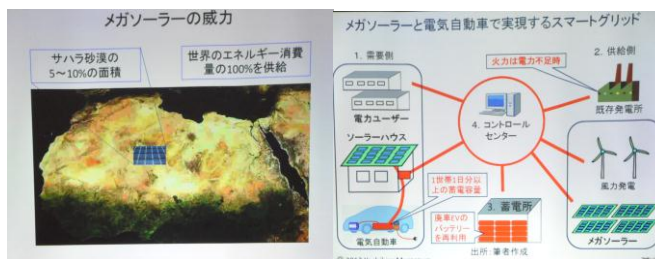
のが8月20日ですから、今日で約100日です。

11月12日はロータリーの旅行で東京見物をしました。鰻が美味しかったです。11月25日は会社の野球大会があって応援しました。12月1日から大多喜の関さんの家へ引越しです。齋藤さん、長い間ありがとうございました。初めての引越しでとても寂しいです。今日はロータリークラブより11月分のお小遣いありがとうございました。これは僕が書きました。上手でしょう。

●卓話：東大総長アドバイザー 村沢 義久 氏 『燃やさない文明の提言』



村沢でございます。宜しくお願い致します。私、皆さんとは接点がいくつかございます。まず徳島県鳴門市の出身です。徳島にも勝浦があります。また古い土地の名前で徳島は阿波の国でございます。こちらも安房。あちらの方からこちらに、移り住んだり漂着したりというのを子供の頃から聞いております。今日は親戚の所へ帰ってきたような感じです。



～パワーポイントを使い、本来1時間20分のお話を30分に要約し、お話をさせて頂きました。村沢氏は『燃やさない文明の提言』を電気自動車と太陽光発電でやります』という事で、新エネルギーの宣教師として北は青森から、南は鹿児島まで走り回っているそうです。参考文献として村沢氏の twitter、著書があるそうです。村沢様、ありがとうございました。～

※出席委員長欠席の為、出席報告は来週致します。